熊本地震

熊本・益城町東無田集落 復興まちづくりプロジェクト

発行者:

中央大学理工学研究科都市人間環境学専攻環 境 デ ザ イ ン 研 究 室 〒112-8551 東京都文京区春日 1-13-27 2 号館 2811・2817 号室

2017. 07. 18 発行 **No.3**

東無田庭園集落復興グランド・デザインを作成しました

7月14日、熊本県益城町東無田地区の 堀川正秀区長が、町が計画する災害公営 住宅を東無田地区の中心部に建設する よう求める要望書を、益城町の西村博則 町長に提出しました。

中央大学環境デザイン研究室は、住民の方々と共にワークショップを開催するなど、東無田集落の復興を支援し、共にデザインの検討を行っています。

今後も継続的に東無田集落の復興支援を行っていきます。



9東無田地区の堀川正秀区長 音公営住宅に関する要望書を手渡 鉱城町の西村博則町長(右)に災

があると指摘。

流出すると地区は 存続

中心部の被災宅地跡を活用するよう求めを活用するよう求めを活用するよう求めた。 西村町長は「要望書の内容を精査して、対の答を検討する」と述べ応を検討する」と述べ応を検討する」と述べ応を含む飯野校区には計を含む飯野校区には計を含む飯野校区には計を含む飯野校区には計を含む飯野校区には計を含む飯野校区には計を含む飯野校区には計る。

熊本日日新聞 2017年7月15日

東無田庭園集落 復興グランド・デザイン



2017年7月14日

熊本県益城町東無田区

下原・島田地区まちづくり協議会東無田部会 協力:中央大学理工学部環境デザイン研究室



: 災害公営住宅配置構想図

東無田庭園集落復興グランド・デザイン:表紙

(作成協力:中央大学環境デザイン研究室)